

栃木県生活協同組合連合会 2021年12月度の活動報告

<p>◇機関会議等</p> <p>7日 第4回定例理事会</p> <p>14日 理事・幹部職員定期学習会「人権問題」</p> <p>◇ネットワーク関連</p> <p>2日 とちぎ消費者カレッジ(作新学院高校)</p> <p>2日～15日 〃(國學院大學栃木短大オンライン開催)</p> <p>8日 とちぎ消費者カレッジ(作新学院大学)</p> <p>9日 とちぎ消費者カレッジ(県立那須拓陽高校)</p> <p>9日 〃 (栃木県農業大学校)</p> <p>16日 とちぎ消費者カレッジ(小山北桜高校)</p> <p>16日 第5回食の安全ネットワーク世話人会</p> <p>22日 とちぎ消費者カレッジ(作新学院大学短大)</p>	<p>◇行政関連</p> <p>9日 とちぎ食品安全セミナー</p> <p>◇防災・被災地支援</p> <p>1日 MCA 防災無線訓練(生協間)</p> <p>17日 日生協中央地連大規模災害対策交流会</p> <p>◇その他</p> <p>6日 日本生協連 地域社会づくり交流会</p> <p>11-12日 全国菜の花サミット in 小山</p> <p>〈適格消費者団体 NPO 法人とちぎ消費者リンクの活動〉</p> <p>6日 事務局会議</p> <p>16日 リンク理事会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	--

県連活動

1. 機関会議等

● 12月7日(火) 第4回定例理事会

	議案内容
議決事項	第1号議案 2022年度会員(賛助会員)会費決定の件 第2号議案 「ユニバーサル就労ネットワーク栃木」加入承認の件
報告事項	(1) よつ葉生活協同組合 臨時総代会開催経過について (2) 月度定例報告及び次年度の活動計画 (3) 11月決算報告 (4) 2022年 新年賀詞交歓会中止について
会員交流	(1) 会員報告
資料報告	(1) 日本生活協同組合連合会報告 (2) 2021年8月大雨災害募金 会員の取り組み集約

● 12月14日(月) 第4回理事・幹部職員定期学習会、組合員・役職員学習会

■演題： 世界と日本の人権問題

■講師：東京大学大学院准教授 キハラハント愛 氏

国連人権高等弁務官事務所や同難民高等弁務官事務所等での勤務経験があり、国際人権法・国連平和活動の専門家であるキハラハント愛先生よりお話しいただきました。先生には2017年にも講師を務めて頂いています。国連憲章に明記された人権とは何か、また、ミャンマー、シリア、ウイグル地区等で現在も進行中の人権侵害や、難民問題、女性や子どもへの恒常的な人権侵害等、具体的な事例をお話しいただきました。日本にいても自らの行為がそういった問題につながっているということ、人権問題は決して他人事ではないということ等、多くの気づきがある学習会となりました。



2. 行政関連

● 12月9日(木) とちぎ食品安全セミナー(栃木県主催)

食品の安全等について知識を得る場として、とちぎ食品安全セミナーが開催されました。

■演題：ゲノム編集食品等の安全性審査を学ぶ

～みんなで、こわがらないで、考えてみましょう。～

■講師：内閣府食品安全委員会事務局

リスクコミュニケーション専門官 藤田 佳代 氏



ネットワーク活動

1. とちぎ消費者ネットワーク

● 2021年度とちぎ消費者カレッジ進捗状況

2013年より県から受諾しているとちぎ消費者カレッジは、若者への消費者問題啓発を主な目的としていますが、4月の成年年齢引き下げによって契約可能年齢も18歳になり、消費者被害の拡大が懸念されています。このような若者への消費者問題の啓発が、今後ますます重要になることから、今年度より対象を高校生にも拡大して開催することとしました。高校13校、大学・短大・専門学校14校、合わせて27校で開催し、参加人数は7,000人を超える見込みです。

2021年度とちぎ消費者カレッジ 12月の開催校一覧(開催順)					
	開催日	校名	講師	内容	参加人数
高校	12/2	作新学院高等学校	弁護士 小倉 崇徳氏	消費者デビュー講座 ～消費者被害にあわないために～	対面 300名 遠隔 3,586名
	12/9	県立那須拓陽高等学校	消費生活アドバイザー連絡協議会 伊藤 延子氏	社会への扉～契約について～	73名
	12/16	県立小山北桜高等学校	弁護士 島菌 佐紀氏	知って防ごう!! 消費者トラブル	149名
大学 短大	12/2	國學院大學栃木	弁護士 服部 有氏	消費者トラブルにあったケースを知ろう	28名
	12/15	短期大学			
専門学校	12/8	作新学院大学	とちぎ消費者ネットワーク代表 山田 英郎氏	インターネット時代を拓く若者の玉手箱 消費生活に必要な基礎知識とトラブル対策	15名
	12/9	栃木県農業大学校	とちぎ消費生活サポートネットワーク理事長 白土美代子氏	若者の消費者被害とその対処法	58名
	12/22	作新学院大学 女子短期大学部	消費生活アドバイザー連絡協議会 伊藤 延子氏	インターネットトラブルと キャッシュレス決済のトラブルについて	113名
今後の予定…2022年1月～3月 開催予定校					
	高校	県立日光明峰高等学校	文星芸術大学附属高等学校	國學院大學栃木高等学校	
		県立真岡北陵高等学校	県立今市工業高等学校	県立宇都宮商業高等学校	
	大学	白鷗大学			

2. とちぎ食の安全ネットワーク

- 12月16日(木) 第5回食の安全ネットワーク世話人会

世話人会学習会は「残留農薬・動物用医薬の暫定基準や分析法の見直し状況」について、世話人の宇都宮大学名誉教授 宇田靖氏より解説いただきました。また、1月31日(月)に開催される県都の共催「食の安全に関するリスクコミュニケーション」の詳細確認と、参加生協の活動報告等を行いました。

防災・被災者支援・緊急対策

1. 防災

- 12月17日(金) 2021年度中央地連大規模災害対策協議会都県連交流会

長野県生協連より、8月・9月の大雨による災害での諸団体との連携についての報告および、「日本生協連と全国社会福祉協議会との災害時における災害ボランティア活動支援に関する協定の締結」についての報告がありました。また、それらを受け、災害時における都県連の役割や、物資支援の要請等について意見交換を行いました。

栃木県生協連合会 2022年1月度、2022年2月度の活動予定

2021年12月28日(火)

栃木県生協連合会

2022年1月度予定	
4日(火)	仕事初め 小山市新年賀詞交歓会
5日(水)	フードバンクケース検討会
6日(木)	栃木県県民生活部長、保健福祉部長 ご挨拶訪問
11日(火)	第4回常務理事会 日本生協連 2022年全国方針検討集会1日目
12日(水)	日本生協連 2022年全国方針検討集会2日目
18日(火)	とちぎ消費者ネットワーク幹事会
19日(水)	とちぎ消費者カレッジ(日光明峰高校)
21日(金)	JCA第1回 都道府県協同組合連携組織 担当役員・幹事長会議
25日(火)	日本生協連中央地運営委員会、都県連活動推進会議 とちぎ子育てネットワーク
26日(水)	とちぎ消費者カレッジ(國學院大學栃木高等学校) 〃 (文星附属高校)
31日(月)	食の安全に関するリスクコミュニケーション in 県庁 とちぎ消費者カレッジ(真岡北陵高校)
2022年2月度予定	
1日(火)	第5回理事・幹部職員定期学習会(地方自治と民主主義)
3日(木)	とちぎ食の安全ネットワーク世話人会
7日(月)	プラスチック問題世界と日本の現状、学習会 第5回くらし部会
8日(火)	第5回定例理事会
22日(火)	第2回とちぎ食育推進連絡会
28日(月)	第6回理事・幹部職員定期学習会(環境問題)